

環境学習 多摩川で何かを見つけよう！

◎ニヶ領用水ウォーク 下作延小4年生[12月16日]

下作延小学校の4年生72名と先生4名が
せせらぎ館からニヶ領用水路を久地の円筒分水まで歩きました。
途中南武線や橋の下を「頭がぶつかる！」と
元気な声をだしながら歩きました。
すぐに全員からお礼とよく勉強された
下記のような感想文をもらいました。
「宿河原取入口では図で見たよりもわかりやすく
見れたのでよかったです」
「ニヶ領用水はいまでも大切にしてい
てゴミもほとんどないと言っていたので、
ニヶ領用水をこれからも
大切にしていきたいと思いました」
「ニヶ領用水はとても長い道のりだったので、
人の手で作ったなんてすごいなと思いました」
「水がすごく大切なんだなと思いました」
「散歩のようなことをして、分からなことが分かり、
頭がスッキリしました」

◎仕事体験(菜の花の植え付け) 宿河原小学校[11月14日]

ニヶ領せせらぎ館入口のスロープにある
花壇に腐葉土と肥料と赤土を混ぜた混合土をまき、
その中に畑で10cmほどに育った
菜の花の苗を植えました。
(かわさき水辺の楽校・かわさきかえるプロジェクト連携)



お正月あそびで楽しみました。

[12月23日／1月11日・13日]

12月23日、恒例のかわさき水辺の楽校主催の「ミニ門松作り」が開催され、竹・松・南天などを使って自分で希望する形に組み合わせて作られた門松は、せせらぎ館や自宅に飾られ新年を迎えました。

1月13日、かわさき水辺の楽校主催による「外遊び」がせせらぎ館のまわりで開かれました。まず館内で凧作りの説明を聞いた後、親子で絵を書いたりして凧作りに挑戦。作った凧をさっそく宿河原堰の河川敷で楽しげに上げていました。



せせらぎ館はまちの広場

1月11日、当NPO法人主催による「お正月のむかしあそび」が開催されました。館内では桜井純恵先生のリトミックが行われ、小さなこども達は手を上げたり叩いたりして親子で楽しんでいました。せせらぎ館前では竹馬を作ったり、手製の紙のこま、メンコ、竹トンボで遊び、お汁粉を食べてニコリ。広場では親子で竹馬競争、よく来館される男性は、この日始めて竹馬に乗るこどもの支え役として一日おじいちゃんをつとめてくれました。